

立 陵



第44号

2015.6.20

神奈川県立秦野高等学校同窓会会報

平成26年度総会報告

平塚支部

出縄高昭（高19回）

から当時の学校の様子と年齢
終始和やかな雰囲気の中、
「武田節」の披露があった。

平成26年度神奈川県立秦野高等学校同窓会総会が6月21日(土)10時30分から、ホテルサンライクガーデンで開催された。

出席者は御来賓2名会員59人の61人の出席があつた。

総会議事の部が始まる前に重審議の結果承認された。

校歌斉唱を行い平塚支部清田宰宏顧問の閉会のことばで幕を閉じた。

表 紙	題字	宮本 信義（中5回）
	スケッチ	「全校マラソン」
	岡村 泰成（高6回）	

総会のご案内・本部役員名簿案

平成26年度事業報告・決算報告

平成27年度事業計画案・予算案

ごあいさつ 同窓会会长・畠野公保

校長・神戸秀巳

支部だより

秦中・秦高在職中の想い出

広畑が丘空晴れて秦中・秦高に想う

同期会だより

今年は秦野市文化会館で校歌を歌いましょう

シリーズ杉山長風・茂夫先生の記念講演②

（投稿）前田夕暮歌碑

部活動の記録

創立90周年記念事業醸金者名簿

母校2014年度進路状況

叙勲・春の異動・物故者など

平成25年度の事業・決算報告

出席者最年長の武井寛（中1）氏

関副会長の開会の言葉で始まり畠野会長、御来賓の歓持教頭の御挨拶の後、議長を選出し議事に入った。

「平成25年度の事業・決算報告」が行われ承認された。

の間に移し、鈴木栄一平塚支部相談役の開会のことばにより懇親会が開催された。



総会へのお誘い

同窓会長 畑野公保

平成27年度総会は、右記のホテルで、小田原・南足柄支部の皆様に設営していただきました。会員各位のご参加をお願いします。初夏の箱根を満喫して下さい。

平成27年度 秦野高等学校同窓会

～総会のご案内～

日 時 6月28日(日) 11時～

場 所 湯本富士屋ホテル

箱根町湯本256-1

T E L (0460) 85-6111

総会日程

A.M.10:30 受付

11:00 総会

■平成26年度事業報告及び

決算報告

■平成27年度事業計画及び

予算審議

■その他

0:30 懇親会(アトラクション)

* 総会終了後、懇親会

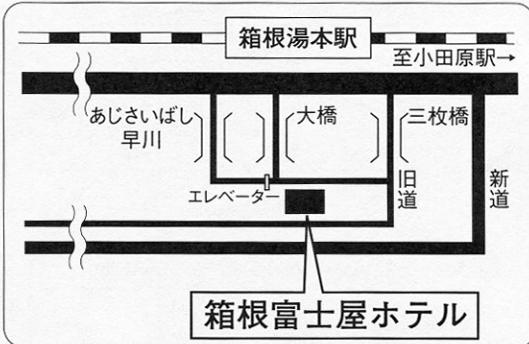
・会費5,000円(当日納入)

・形態 着席ブッフェ方式で自由席です。

・申込 準備の都合上、出席者は「卒業期」と「氏名」を小田原支部 石田まで
FAX0465-47-3642

・締切 6月20日 支部長は把握可能な範囲でまとめてFAXをお願いします。

会場へのご案内 ◆箱根湯本駅より3分、大橋を渡って右側にエレベーター
があります。



県立秦野高等学校同窓会本部役員名簿（案）

【顧問】 柳川 一朗(高1) 秦野

【会長】 畑野 公保(高7) 伊勢原

【副会長】 古木 文一(高10) 秦野 荏籠 光男(高16) 伊勢原

関 恒久(高19) 平塚 石田 邦雄(高7) 小田原

長沢 孝治(高13) 東京

【支部長】 桐山 昌幸(高15) 秦野 相原 彰(高15) 伊勢原

出縄 高昭(高19) 平塚 柏木 勝(高9) 小田原

川口 英夫(高6) 南足柄 飯尾 美甫(高8) 東京

【会計】 能條 剛(高17) 伊勢原 谷 富雄(高20) 秦野

【会計監査】 今井 勝重(高29) 伊勢原 飯田 重明(高16) 平塚

【校内幹事】 山口夏穂 相原芳夫(高23)

【事務局】 <局長> 田中信一(高18) 伊勢原

<書記>瀬戸紀彰(高44) 伊勢原

木村菜花(高57) 秦野

平成26年度決算報告書

◎収入の部

項目	26年度予算額	26年度決算額	増減	摘要
前期繰越金	4,608,230	4,608,230	0	
終身会費	3,600,000	3,788,150	188,150	新会員330名、既卒会員49名
預金利息	4,500	52,556	48,056	ゆうちょ銀行定期利息(47,910円)、他利息
雑 収 入	90,000	50,000	△40,000	広陵広告協力金、ご芳志
合 計	8,302,730	8,498,936	196,206	

◎支出の部

△印は残額

項目	26年度予算額	26年度決算額	増減	摘要
会議費	330,000	310,882	△19,118	
総会費	250,000	250,000	0	総会開催諸経費
役員会議費	80,000	60,882	△19,118	会議飲み物代
事業費	3,370,000	3,434,627	64,627	
支部育成費	240,000	240,000	0	6支部
同期会育成費	80,000	40,000	△40,000	1同期会に10,000円助成
在校生活動振興費	700,000	700,000	0	部活動・教育活動
会報発行費	1,990,000	2,071,988	81,988	広陵発行(印刷、発送料)会員増
校歌祭参加費	270,000	275,338	5,338	参加費・バス代、ユニホーム補充代
ホームページ運営費	90,000	107,301	17,301	ホームページ運営費
慶弔費	50,000	26,200	△23,800	
事務費	120,000	197,838	77,838	
事務局費	70,000	71,174	1,174	事務消耗品代
通信費	15,000	13,804	△1,196	郵送代(切手・葉書)
印刷費	35,000	112,860	77,860	会議資料代・創立90周年振込用紙代
予備費	4,432,730	4,529,389	96,659	
合 計	8,302,730	8,498,936	196,206	

前期繰越金 26年度収入額 26年度支出額 次期繰越金
4,608,230円 3,890,706円 3,969,547円 4,529,389円

同窓会積立金残高(定期預金)	31,500,000円
90周年記念金残額(平成27年3月20日現在) 982,000円	

平成26年度秦野高等学校同窓会の会計取支決算について、関係帳簿及び書類等を審査した結果、正確・公正に処理されていることを認めます。

平成27年4月1日
会計監査 飯田 重明
会計監査 多田 重雄

平成26年度事業報告

1 総会

- 6月21日(土)
ホテルサンライフガーデン平塚

2 役員会

- 4月11日 会計監査
- 4月19日 本部役員会
- 8月16日 本部役員会
- 10月19日 本部役員会
- 11月25日 本部役員会
- 12月7日 本部役員会
- 1月24日 本部役員会
- 2月17日 本部役員会
- 3月22日 本部役員会

3 常任幹事会

- 4月27日 常任幹事会

4 会報「広陵」43号発行・配布

- 5 支部育成 6支部に活動費を助成
- 6 同期会支援 4同期会に祝金贈呈

- 7 第9回青春かながわ校歌祭に参加
期日 10月12日 会場 よこすか芸術劇場 参加者 同窓会員・生徒・先生
計57名参加 合唱曲目 校歌・第一応援歌: 第二応援歌

8 在校生への活動支援

- 校内マラソン大会、湯呑茶碗贈呈
- 部活動助成
- 関東・全国大会出場支援等

- 9 伊勢原・秦野地区同窓会連絡協議会に参加 期日 7月25日

会場 一の屋

参加者 秦野・秦野曾屋・秦野総合・伊勢原・伊志田の各校同窓会役員・校長 36名参加
各校同窓会の現状報告及び情報交換

左記のとおり報告します。

平成27年4月1日

会長 畠野 公保
会計 久保寺富男
会計 能條 剛

平成27年度予算(案)

◎収入の部

項目	26年度決算額	27年度予算額	増減	摘要
前期繰越金	4,608,230	4,529,389	△78,841	
終身会費	3,788,150	3,700,000	△88,150	新会員350名、既存会員20名
預金利息	52,556	5,000	△47,556	
雑 収 入	50,000	90,000	40,000	広陵広告協力金
合 計	8,498,936	8,324,389	△174,547	

◎支出の部

項目	26年度決算額	27年度予算額	増減	摘要
会議費	310,882	295,000	△15,882	
総会費	250,000	225,000	△25,000	総会開催諸経費 (小田原支部担当)
役員会議費	60,882	70,000	9,118	会議飲み物代
事業費	3,434,627	3,980,000	545,373	
支部育成費	240,000	240,000	0	6支部
同期会育成費	40,000	60,000	20,000	1同期会に 10,000円助成
在校生活動 振興費	700,000	700,000	0	部活動・教育活動
会報発行費	2,071,988	2,100,000	28,012	広陵発行(印刷、 発送料)、会員増
校歌祭参加費	275,338	800,000	524,662	大会運営・参加費、 ユニホーム代等
ホームページ運営費	107,301	80,000	△27,301	ホームページ運営費
慶弔費	26,200	50,000	23,800	
事務費	197,838	125,000	△72,838	
事務局費	71,174	80,000	8,826	事務消耗品代等
通信費	13,804	15,000	1,196	郵送代 (切手・葉書)
印刷費	112,860	30,000	△82,860	会議資料代、 コピー代
予備費	4,529,389	3,874,389	△655,000	
合 計	8,498,936	8,324,389	△174,547	

平成27年度事業計画(案)

- 1 総会・幹事会・役員会・各種委員会の開催
- 2 会報「広陵」第44号の発行・配布、ホームページ管理・運営
- 3 第10回「青春かながわ校歌祭」に参加
平成27年10月17日(土)
秦野市文化会館
- 4 支部育成と同期会支援
- 5 在校生への活動支援
活動費助成・全国大会等への出場支援
- 6 秦野高等学校創立90周年事業の準備
- 7 秦野・伊勢原地区同窓会連絡協議会への参加



同窓会積立金残高 31,500,000円

表紙スケッチ

全校マラソン大会

岡村泰成(高6回)

昨今東京マラソンをはじめ
すっかりブーム化しているが、

私達が在校中の行事の一つ全
校生参加マラソン大会。校庭
をスタートし、金目郵便局で
折り返す往復約1万メートル

走、これはかなりキツイ!
途中、オケ分の坂を下りきつ
て左折する途中、近道でズル
をすると怖い先生が物差しを
持つて構えており、戻らざる
を得ない。南平橋・土屋橋と過
ぎ、折返し点で添削用の赤い
墨汁を腕に塗つてもらい、ま
た来た道をひたすら走る。今
となつては良き思い出である。

会員、ザイン科卒、昭和29年卒業、東京美術家連盟
MassSports代表。

青春かながわ校歌祭の開催と 創立90周年の記念に向けて



同窓会会长 畑野公保

と、我々役員はもとより同窓生皆様の協力を得て幹事校として万全の態勢で色々と準備を進めております。学校側からも校長先生をはじめ諸先生

な風が吹いてくる季節となり、同窓会の皆様にはご健勝にご活躍の事と推察致します。

さて、前回（広陵43号）ご案内致しました通り秦野市文化会館において、青春かながわ校歌祭を開催致します。主催かながわ校歌祭振興会、共催神奈川県教育委員会、そして本校同窓会広陵会が幹事校としてすでにその任に当つております。また地元の秦野市からも熱いご支援ご協力を頂いております。今回は第10回開催という節目の大会ですので、本部振興会のご指導のも



笑顔・満足・期待を創り出す

校長 神戸秀巳

方、在校生、PTAの皆様等の方々の参加をお願いしております。同窓生の皆様にも是非お気軽にご参加ください。

また来年は草創130年、創立90周年を迎えます。永い歴史の中で幾多の諸先輩が築き上げて來た文武両道、質実剛健の秦高魂が受け継がれ今

秦野高校で2回目の春を迎えた。皆様には日頃よりご支援とご協力をいただき、深く感謝しています。

秦野高校は、地域の教育力向上と地域活性化への貢献のために地域との連携を推進す

る一方、「教養豊かで品格が高い」人間、それが、80周年の延長ではなく、100周年を見据え、秦野高校の存在意義を踏まえた「理想像」をめざし、着実な教育実践を進めていきます。

「現在をあきらめること」「未来をあきらめること」「大事なのはできるかできないかではなく、やるかやらないかである」「できない理由を考えるより、できる方法を考え活動を展開しています。そして、秦野高校ホームページを広報活動の重要な柱と位置づけ、積極的に活用しています。

学校経営の理念に「高い視点・広い視野・深い洞察力、感・即・動・顧客満足度の向上」を掲げ、「二十年後のるべき日本の姿を思い描きながら、人を育て、社会を育て、未来を育てる学校づくりを進めています」

来年（草創130年）を迎える

ですが、80周年の延長ではなく、100周年を見据え、秦野高校の存在意義を踏まえた「理想像」をめざし、着実な教育実践を進めてまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

支部だより

東京支部

長沢孝治（高13回）

東京近郊にお住いのOBの

七十

東京支那会員は高齢者は少い、活動が思うようにできていません。我と思う方は、長沢までご連絡ください。

—
7
7
8
4

秦野支部

宮永浩年
(高3回)

平成26年9月に支部総会を

関係し、反対の言葉

七会館で開催予定の「青春か

ながわ校歌祭

目であり、秦高同窓会の名誉

と秦野市の名に恥じないもの

会員の知識向上と親睦を目的に毎年実施している視察研修は、平成26年6月に40名を増加のもと、バス1台で山梨県方面を訪れ、日本最古といわれる「日の丸」の旗が保存されている雲峰寺のほか、古寺を回り歴史の一端を知ることができました。帰途の車中で

日頃の活動としては、会報「広陵」の配布と会員の掌握確認、母校の情報交換などしながらの懇親会、年度末の総会総会では、毎回一人ずつ講演会を行っており、テーマは自由で趣味、仕事の話など)。その他、歴史探訪などのハイ

平塚支部
出縄高昭（高19回）
昨年6月7日、ホテルサンライフガーデン4階「芙蓉」の間で、平塚支部総会と懇親会も開催されました。

南足柄支部

関操(高4回)

にすべく、全面的に本部に協力する旨が決議されました。その一環として「校歌祭奉野支部準備委員会」を結成し、参加者の募集をする事としました。目標を70名としたところ、各委員の努力と会員の積極的な協力により平成27年1月末には、早くも80名を超える参加希望者があります。

は、全員で元気良く校歌を合唱し、和やかな一日を過ごすことが出来ました。

キンギモもしました。同じ会という仲にあって、いつも一度は秦高時代の思い出に花が咲きます。

・重宴会・商談にご利用ください。



割烹

やまとぎ 家

秦野市寿町1-26

☎(0463) 81-2288

ホームページ <http://www.yanagiya-hadano.com>

会が盛大に開催されました。出縄支部長の開会挨拶の後、出席者全員の近況報告を兼ねた自己紹介が行われました。

統いて、議事の部に入り、

第1号議案「平成25年度事業経過報告」、第2号議案「平成25年度収支決算報告」について渡辺敏光監査から会計監

査報告があり、満場一致で承認されました。第3号議案「平成26年度事業計画」では平成26年度秦野高校同窓会総会」を平塚支部が幹事として取り仕切るため、会場設営、役割分担等について検討されました。「青春かながわ校歌祭」について、平塚支部から参加者をいかに増やしていくか等、活発な意見が出されました。

第4号議案「平成26年度収支予算」の審議をもって、議事の部を終了しました。慎重審議の議事の部終了後は、和やかな昼食を取りながら

らの懇親会に移り、平塚支部相談役の神部禎夫氏を始め、大勢の大先輩から身振り手振りや、ユーモアに溢れた楽しい思い出話に耳を傾けながら親睦を深め、再会を約束してお開きとなりました。

小田原支部

額田幸也（高5回）

第7回支部総会は、本年も4月にお堀端通りの和食老舗「音羽」の催し物会場で開催しました。

言うまでもなく、各支部総会は秦高同窓会の更なる発展のため、各支部在住の会員各位のご関心と、ご支援を切に願い、親交を深めるものであります。



山北、松田、箱根などから来ていただきました。この勢いで、来年は総会が小田原南足柄会場で行われますので、一層期待されます。

総会では、平成25年度の活動報告と決算が承認され、平成26年度の活動方針とともに、組織の拡大・充実を図つてくことを確認しました。

また、支部恒例の秋の研修親睦旅行は、今回は11月1日に長瀬ライン下りと小江戸川越の散策などを行いました。当日はあいにくの天候にもかかわらず、19人が参加し、先輩・後輩が共に親交を深めることができました。

今後も、この支部研修旅行としてのバス旅行を企画し、楽しい交流の場としていたいと思いますので、大勢の参加をお待ちしています。

伊勢原支部

平田信一（高28回）

平成26年5月17日、平成26

地域の健康を願って SINCE1905

佐野十全堂薬局

〒257-0035 神奈川県秦野市本町2-5-6

代表電話 (0463) 81-0031

秦中・秦高在職中の思い出

の校風が、しっかりと根付いていたことを実感した。

活気に満ち

授業が楽しみだつた

石塚

崇（生物）

（昭和46年～昭和51年）

最近、公務で秦高を訪問する機会があった。校内に入る所で、在職した頃の情景がなつかしく思い出された。

当時は、1学年8学級で、普通科としては県下唯一の男子校であった。多少荒さはあつたが、活気に満ちていた。

特に、部活動の活躍はめざましく、野球部は県大会で準優勝し、公立旋風を巻き起こした。この雰囲気の中で、私もバドミントン部の創設に奔走した。同好会での実績を重ね、授業にも活気があり、私の

部に昇格したが、コートでの練習不足で、公式試合では一回戦敗退が続いた。

当時の活気に満ちた文武両道

印象に残る

思い出

船川志郎（数学）

（昭和61年～平成17年）

徒からは「ジャンジャンバリ」と在職した頃の情景がなつかしく思い出された。

当時は、1学年8学級で、普通科としては県下唯一の男

子校であつた。多少荒さはあつたが、活気に満ちていた。

私は学級長となつた。これを

機に、女子が2学級分入学

してきた。校内の雰囲気は一

拳に華やぎ、前にも増して活

気付いた。翌年度、女子の入

学者は急増し、優秀な生徒が

集まり、秦高は大きく躍進し

始めた。

離任の日、体育館壇上で授

業を行つた。館内に生徒達の

歓声が飛び交つた。あれから

40年、この度の学校訪問で、

彼はすでに5段に近い棋

力に達していたのです。
高校の頃は、夢中に努力すれば、信じられない位上達するものだと驚かされた思い出です。

もう一つ、アメリカから来日した留学生の話です。

彼は「ネイサン」と周りから呼ばれて慕われていました。

日本文化が好きで、納豆も

（＊P 13へ続く）

土地活用のご相談は



株式会社 島 半

本 社：神奈川県秦野市鈴張町5-30 ☎(0463)82-2211
 東京支店：東京都港区南青山2-2-15-540 ☎(03)6447-1925
 ホームページ <http://shimahan.co.jp/>

広畠が丘 空晴れて 秦中・秦高に想う

陣地（敵軍が相模湾に襲来の想定）の為の樹木伐採に軍隊の手伝いとして勤労動員された。中3の夏は、6月下旬に

新聞に「戦争と暮らし」として書いておられた。70年を顧みて「本当に戦争はすべきでない」と再確認した。

実に9百77万4千台を越えて
いるそうです。

麦の収穫手伝いに農家へ2人
1組で泊り込みで奉仕した。
ア用刃刃二なり、ミ交合ま

傴寿を迎えて
なあ皆健在

り、秋になると丸い実が付き
文字通り鈴を吊した様で些か
風情がありました。

7月初旬になり、学校がまた
つて以来の「一年年金員」が、
合宿（在籍一七三名）で軍需工場へ動員された。場所は、
京急金沢文庫駅下車の「海軍

内藤 優（高6回）

風情がありましたが、都会では街路樹として見掛けることがあり、この木を見ると母校を想い出したもので、卒業して今年で翁寿を迎

回想——170年
宅見義平（中20）

(中高一回) 平義

我々 中20、高1回 生は 戦争づけの運命にあつた。小学1年生で「日中戦争」4年生で「太平洋戦争」に巻き込まれた。中2では、鶴巻

辺の「湿田」を米・麦の2手作にする為の「暗渠排水」の溝掘り作業、高圧送電鉄塔の移転の為の解体鉄骨を担いでの運搬、また伊勢原丘陵に擬

梁（こうりやん）の硬い殻の付いた一見、赤飯様のもので、皆が腹を壊して困った。こうりやんの事に就いては「作家の富尾登美子」さんが

この数字は英語の授業で、
山本先生が話された数字で、
ふと思いついたものです。
現在とは隔たりが大きく、
2千14年の国内総生産台数は

青春校歌祭に
思う

湘南減災科学研究所

(防災・防犯・危機管理対策を官公庁、会社、病院、学校、自治会等で指導)

事務所 〒254-0901 平塚市郷 340-3

電 話 080-5175-4146

その会場にいる人が一齊に母校の校歌を歌い出したら、気持ちが良いだろうと思つて、20年前に「甲子園球場で野球を観て日帰りできる」と聞き試してみました。

普通車乗り放題の青春キップで甲子園まで行き、野球を観て、小田原駅停車の新幹線で帰り、その時に此處で秦高の校歌が歌えたら良いなと思いました。10年程して、神奈川で校歌祭を実施すると聴き飛び付くように参加し、その後趣旨を聞くと「全県立高校に呼び掛け、生徒も一緒に出演できるようにして」との旨の話を聞きました。2年目は出場できないと思つていました。

秦高同窓会は初回からずっと生徒と一緒に出演し、歌つて来ました。年代の違う世代の先生を御紹介します。

牛田洋史（高26回）
秦高に思つ
私は入学した頃、秦高は全国有数の陸上強豪校でした。実際、1年生の時、南関東大会で男子総合優勝をし、インターリー杯の徳島大会も優勝補に名を連ねてきました。チームに私は何も貢献できませんでしたが、中味の濃い、充実した3年間であった事に違いはありません。

大明14個を頂きました。これを毎朝飲んで学校に来るよう言われ、生卵の苦手な私は困りましたが、その時待して下さった先生でした。もう一人は、武井英雄先生です。私の成長を大層期私達は文武両道の学習が始まりました。石井隆士先生は瀬古利彦と言う選手がいて、減法強いけど、牛田なら勝てる」と、いつも真顔で励ましてくれました。石井隆士先生（高25回）と一緒に練習してきた私は、その言葉を信じ、頑張った記憶があります。

秦高高校に私が入学した昭和56年はスペースシャトルが初の軌道飛行に成功した年で、私は文武両道の学習が始まりました。2年生の時、数学の田中洋一先生の行列や数列のわかりやすい説明は、忘れられない出来事である。私の理解が深まり、未曾有の好成績を戴いてから数学の考え方、捉え方が得意になつたと思う。田中先生のお蔭で数学を面白く味わえた。その経験をかしたいと考え昭和63年から数学の教員として仕事を始め現在、指導主事をしているが、田中先生は私に将来の指針を与えて戴いた素晴らしい恩師として感謝している。

が一緒に歌う事は、瞬時にあの頃に戻り歌つているのであります。正に「青春」の高校祭です。今年は秦高同窓会が実行委員長になり、秦野市文化会館で開催されます。

先ず、桐生良司先生。県駅伝の2週間前、毎年、一人ひとりに新聞紙に丁寧に包まれて、毎朝飲んで学校に来るよう言われ、生卵の苦手な私は困りました。

方々に感謝申し上げ、会報への寄稿と致します。

忘れられない 山田浩之（高36回）

社会福祉法人 恩賜財團 平塚病院
社会福祉法人 恩賜財團 湘南苑

事務部長 長屋克巳（高28回）

同期会などより

私たち 広陵一九会生

與野主計（高2回）



廣陵一九会。この会の名称
の由来は、戦争真只中の昭和
19年、旧制秦野中学校に入学

- ① 31回も続いている総会と
心の糧にして、苦難に屈せず
乗り越えて来た！
- ② その甲斐あってか、私達は
見事、左記の3事業を成し得
たのです。
- ③ 31回も続いている総会と
1泊の宴。
- ④ 5回も刊行した文集。
- ⑤ 吊意資金の為の共済会。

思えばあれから70年。私達
も遂に83歳を迎えた。そして
か戦局の悪化です。今、胸裏に去来するのは、在
連日襲来する敵機B29の轟
音と共に京浜・平塚地区の夜
空を真赤に焦がす大空襲。

焼け出されて疎開して来た
転人生。農家や工場への勤労
動員。終戦（敗戦）。戦中戦後
軍國主義と俄民主主義の狭間
で目まぐるしく変わる時代の
流れに翻弄されて旧制、新制
を合わせて6年間も通学した
私達です。だがしかし、常に
「艱難汝を玉にする」の名言を

思えばあれから70年。私達
も遂に83歳を迎えた。そして
恩師の姿です。更なる更なる
発展を祈っています。

生きて再会の 悦びを知る

川浪隆司（高32回）

平成26年11月8日、グラン
ドホテル神奈中秦野で秦野高
校第32期（高32回）の卒業生
が約35年ぶりに140人近く
の同期生と恩師の面々が一堂
に介しました。

「生きて再会できて本当に
良かった。どうも有難う」。
50歳も半ばに近づけば、皆
それぞれが、その人生の意味
を知る。大袈裟ではなく、こ
れがあの日の皆の実感であり、
改めて広畑ヶ丘の秦野高校の
卒業生である事に感謝をした
一日であった。

そして、同窓会の実現に向
けて尽力して戴いた総ての同
窓生と関係の方々に、この紙
面を借りて深くお礼を申し上
げます。

次回、55年の同窓会でお会
いしましょう。

0通りの人生があつた。
残念ながら何人かの友人と
恩師は既に鬼籍に入つてしま
ついたけれど、この日ここ
に集まつた者たちは、奇跡に
も近い再会の僥倖を噛み締め
ていた筈である。

(医) 柏木歯科医院

理事長 博士（歯学）柏木勝

診療所 小田原市本町1-1-12

☎ 0120-24-2352

今年は秦野市文化会館で校歌を歌いましょう

校歌祭実行委員長 嶋崎 光

今年の青春かながわ校歌祭は、第10回の記念大会です。この記念大会の幹事校として秦野高校広陵会がかながわ校歌振興会から推薦され広陵会として快諾致しました。

また、学校長をはじめPTAや学校関係者も皆一様に喜び、大会成功に向け協力を申し出で頂いております。

題目にもありますように、今年の校歌祭は、秦野市文化会館で10月17日(土)に行われます。開会セレモニーでは、秦野高校吹奏楽部の生徒とO.B.OGによる演奏から始まります。地元での開催でもあります。

第9回青春かながわ校歌祭

は、平成26年10月12日(日)横須賀芸術劇場で行われました。前日は台風の影響で大荒れ

学校長の強い御指導のもと、約100名の生徒も我々同窓生と共に舞台に立ち元気よく合唱に参加してくれることになっています。

今年の校歌祭練習は9月5日(土)、19日(土)、10月3日(土)の3回で、いずれも午前10時~12時まで、秦野高校視聴覚室で行う予定です。

なお、平成27年の学校行事が現時点(3月中旬)で確定しておりませんので、日時が変更する可能性がありますのでその際は同窓会ホームページでお知らせ致します。



同期会への祝金

平成26年度贈呈同期会

中20回 宅見義平 (23名参加)

高1回 宅見義平 (23名参加)

高2回 與野主計 (35名参加)

高6回 浅田忠男 (23名参加)

高32回 川浪隆司 (140名参加)

当校からは、広陵会から29名、在校生22名、教職員4名、

観客7名の計62名が参加しま

した。ご苦労様でした。演目は今年と同じ3曲でした。

同期会を開催する場合、同窓会から祝金1万円を贈呈

手続きは、左記の役員に実施

計画書・報告書(A4判1枚)を請求し提出すること。

●伊勢原市桜台1-36-12
田中信一(事務局)
0463-94-4564

●平塚市明石町28-9
メゾン湘南302
関恒久(副会長)
090-2930-6961

パソコン出張教授・修理・中古販売

パソコン塾 寺子屋

ご用命はお電話で

090-4120-0544 山口(高13回)

0463-75-0937

●秦野市戸川800
桐山昌幸(支部長)

シリーズ
杉山長風(茂夫)先生の記念講演(2)

先生の言語学

創立25周年の記念事業として生徒会で、大先輩である歌人前田夕暮の歌碑建設が決議されたこと、当時の秦野町議長中村氏からも町のため協力を惜しまぬとの言葉をいただいた。(前回まで)

当时昭和25年ごろ、夕暮れ先生は非常な大病であることをお承っていました。同窓会副会長でおられた宮本信義先生と共に、特別暇を頂いて夕暮れ先生宅を訪問しました。病気見舞いで行つたわけです。

しかし、先生にお会いできませんでした。「面会謝絶」であります。病名は結核、更に糖尿病や白内障も患つておられ、7月頃から発熱臥床の状態でした。

なた方のお出でを得て、三月に入
つてからは意識朦朧の日が多く
いんです。何をいつているの
かわからぬのです。けれど
もあなた方お二人が見えると
いうので、今朝から楽しみに

す、私はセンチメンタルな男ですから、「この歌はどうでしょうか」と
ふる里は冷たき土の匂いしてこほろぎの鳴く薄月夜かなと申しあげましたら「これは淋しい歌であるね。歌はいずれ私が考えますから。」といわれてから、四方山の話を懐かしく思い出されながら話されるのです。

星に對抗すべく「白日社」を創立したのであります。師の柴舟にして見れば「車前草社」内に於いての大好きな弟子、社内の歯車でもある弟子が去りゆくのである。続いて牧水も「車前草社」から独立する

「うーん、師の柴舟先生が偉かったと私は思います。」

を打ち立てる事を期待されたのであります。師の柴舟にしても、夕暮先生の人柄のよさは、今までもなく、夕暮の歌風こそ時代を背負うものと、快く応援されていましたと、私は思うのであります。(次号へ続く)

【投稿】

前田夕暮歌碑

須山和成（高3回）

弘法山の夕暮歌碑は、杉山茂夫先生の昭和25年から26年にかけてのご尽力によって、秦高と当時の秦野町観光協会との共同の形で建てられ、26年7月に除幕された。残念ながら病中であった夕暮は、碑の完成をみず4月に亡くなつた。建碑の経緯は文書等に詳しく記録されている。

「詩歌」第31巻第4号、昭和26年5月「短歌研究」第8卷第5号（昭和26年6月）右の2冊は私が秦高図書室に寄贈したので残っているかもしれない。秦高創立50周年記念誌（1976年）、秦高創立60周年記念の杉山先生の特別講演に加筆編集された「前田夕暮の歌碑 杉山長風」文集（平14年）この文集の紹介が広陵

43号で始まっている。時間が経つて、建碑50周年を前に同窓会故小泉会長のもとで記念事業が企画され、歌碑の経緯を記した解説板を造ることになり、高4回生で母校の教員を務めた土屋毅さんを中心して解説文をつくり、大きいステンレス板に彫り込み、歌碑の傍に設置した。

解説板除幕の日、平成12年3月30日出席された杉山先生はたいへん喜んでおられた。

露木先生はご高齢にもかかわらず、ご自身で車を運転されて山上まで来ていただいた。参考 広陵29号（2000年）

神奈川新聞4月2日付けこの時から土屋さんは歌碑と解説板のメンテナンスを気遣つて來たが、個人的に行動することは難しい。私は同窓会と学校にお願いしてメンテナンスの件を秦高90周年記念

事業の候補の一つとして採り上げてもらえばと思つて提案します。

編集部より

創立60周年記念講演での長

風先生のお話を順次、広陵に掲載しています。あのとき、

体育館で一緒に聴いていた生徒達は、いま、それぞれの社

会組織の中で活躍されています。

あの頃のなつかしい思いを

感じている方も多々おあります。

さて、前回の内容の中で、

当時の生徒会の須山氏から、お便りをいただきました。

氏は現在大阪に在住してお

られます。夕暮の碑について

の話を執筆して送つて下さつたので、今回、長風先生の講

演内容に続けて掲載します。

編集部として、感謝申し上げるとともに、須山氏も含め

先輩方のご健在をお祈

り申し上げます。

（*P7から）

た。その夜、採点しましたが

得意な生徒もほぼ白紙です。

ところがネイさんの答案はたどたどしい日本語と長い計算

式が続いていて、最後に正解が書いてありました。いかに

も、自分の頭で考え抜いたと

いう感じでした。

日本の生徒は、同じ様な問題は、難しくても解けるので

すが、新しい問題には弱いの

です。教えてきた自分にも責

任があるので深く反省させられました。

私は長く秦高に勤務しまし

たので思い出が沢山あります。

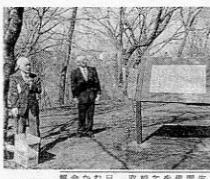
今回は特に印象深かつた2つ

のことを書きました。

須山氏も含め

先輩方のご健在をお祈

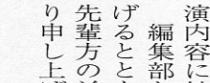
り申し上げます。



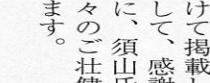
立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



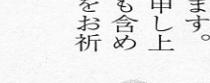
立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置



立秦野高の同窓会
地元の歌人知つて
前田夕暮の解説板設置

平成26年度 部活動の記録（県大会以上）

部活動名	大会名	結果	部活動名	大会名	結果
陸上競技部	県高校総体	女子1500m 4位	バレーボール部	バスケットボール部	男子 ベスト32 女子 ベスト16
		女子3000m 4位		関東大会地区予選	男子 ベスト8 女子 ベスト12
	関東高校総体	女子1500m 11位		関東大会県予選	男子 ベスト16 女子 出場
		女子3000m 5位		高校総体	男子 ベスト16 男子 出場
	県選手権	男子少年B3000m 7位		県選手権大会	女子 ベスト32
		女子少年B1500m 9位		新人大会地区予選	男子 ベスト8 女子 ベスト8
	全国高校総体	女子3000m 出場		新人大会県大会	男子 ベスト32 女子 出場
		男子 9位		県新人大会	女子 ベスト16
	県高校駅伝	女子 4位			男子 出場
		男子 9位			女子 ベスト32
サッカー部	関東高校駅伝	女子 22位			男子 ベスト8
	東日本女子駅伝	女子 準優勝			女子 ベスト8
	関東大会県予選	二次予選 2回戦			男子 ベスト32
	高校総体県予選	一次予選 2回戦		バドミントン部	女子 出場
	高校選手権県予選	一次予選決勝		県新人大会	女子団体ダブルスシングルス出場
野球部	U18K2リーグ	3部プロック 優勝			男子団体 ベスト16
	春季県大会	1回戦			男子ダブルスベスト16
	全国高校野球選手権大会県予選	2回戦			男子ダブルスベスト32
	秋季県大会	3回戦（ベスト32）		卓球部	男子団体 ベスト16
	関東大会県予選	男子 1回戦			男子ダブルスベスト32
ハンドボール部		女子 1回戦			男子シングルスベスト32
	高校総体県予選	男子 1回戦			女子団体 ベスト16
		女子 2回戦			女子シングルスベスト32
	北相地区夏期大会	男子決勝トーナメント1回戦		弓道部	女子個人 7位
		女子予選リーグ敗退			男子個人 16位
	県新人大会	男子 1回戦			個人 2回戦敗退2名
		女子 ベスト16			1回戦敗退1名
	県選手権大会	男子 1回戦			団体 1回戦敗退
		女子 2回戦			個人60kg級2回戦敗退2名
		男子団体 第5位		柔道部	個人100kg級1回戦敗退
ソフトテニス部	関東大会県予選	男子個人 ベスト16			团体予選リーグ敗退
		女子団体 第5位			国体県予選
		女子個人 ベスト16			個人副本将の部2回戦敗退
		女子個人 ベスト32			県新人戦
	関東大会	男子個人 2回戦			団体3人制予選リーグ敗退
		女子個人 2回戦			個人1回戦敗退2名
		男子団体 ベスト16			2回戦敗退1名
		男子個人 準優勝			選手権大会
	全国総体県予選	男子 ベスト16			団体1回戦敗退
		女子団体 第5位			男子団体4回戦ベスト16
山岳部		女子個人 ベスト32	剣道部		男子個人戦 5回戦
	全国総体	男子 2回戦			女子団体戦4回戦ベスト16
	県選手権大会	男子シングルス優勝			女子個人戦 5回戦
		男子ダブルスベスト8			県青少年大会
		女子ダブルス 4回戦			高校女子の部 3位
	国民体育大会県予選	男子個人第3位・ベスト8			県新人戦
		チアリーディング部			女子団体戦4回戦ベスト16
		男子団体 ベスト16			総体全国大会・関東大会予選
		男子個人 ベスト16			5位、関東大会出場
	県新人大会	女子団体 第4位			県新人登山大会
テニス部		女子個人 ベスト32		USA Regional(東京大会) Competition2015	Show Cheer 高校編成 Novice部門 6位
	関東大会県予選	男子団体 ベスト16			5位
		男子個人シングルス本戦出場			USA Regional(全国大会) Competition2015
		女子個人シングルスベスト64			個人D級 準優勝
		弦楽合奏部			クラリネット五重奏銀賞
バスケットボール部	県新人大会	男子団体 ベスト16			フルート四重奏銅賞
		女子個人シングルスベスト64			神奈川県器楽・管弦楽演奏会
		弦楽合奏部			出場
		女子ダブルスベスト32			高文連高校生茶会
		美術部			参加
バスケットボール部	関東大会県予選	男子 第5位	サウンド研究部		高校総合文化祭美術展
		女子 第6位			U-23 Selection Showcase Live
		男子 ベスト12			参加
	高校総体県予選	女子 ベスト16			軽音楽コンテスト県大会
					参加
					総合文化祭軽音楽コンクール
					参加

※上記部活動以外でも、水泳部、ストリートダンス部、演劇部などの部活動が様々な活躍をしています。

寸描 母校2014年度

—平成26年度の進路状況と 今後の取り組み—

キャリア教育支援グループ 柏木真人

前（数・理のみ新課程）の安
全志向の高まりを背景に志願
者数は101・9%の増加。
「入試方式別」でみると、一
般入試101・1%の微増に
対し、センター利用入試が1
03・5%と一般入試よりも
増加しました。

次にそれらの取り巻く環境
のもと本校の平成26年度卒業
生353名の進路状況を報告
します。

前（数・理のみ新課程）の安
全志向の高まりを背景に志願
者数は101・9%の増加。
「入試方式別」でみると、一
般入試101・1%の微増に
対し、センター利用入試が1
03・5%と一般入試よりも
増加しました。

国公立26名 短期大学8名、進
門学校8名、就職1名、進
学準備42名となっています。
また、今回の特徴としては次
の画期的な2点があげられる
と思います。

例年より90名ほど大幅増加。
更に、指定校推薦による進
学者数も9名（前年比5名
減）とここ数年で一番少な
い人数となりました。とに
かく一般入試で妥協せず、
「第一志望校自指

して果敢に挑戦せ
よ。」という指導の
あらわれだと確信
します。

最後に、このよう
な成果を挙げること
ができる背景として、
全職員による組織的
な取り組みは「チ
ム秦野」としての意
識を浸透化し情報の
共有化を図る。その
ためのツールとして
昨年度作成の「指導
マニュアル」の活用
をより活発化し生徒
が減少したものの新課程移行
が減少したものとのことです。
影響が大きいとのことです。
また2014年度は18歳人口
が減少したものの新課程移行

によりよい情報等を提供でき
るスタイルができたから
だと思います。

(注) G M A R C H とは、学
習院・明治・青山学院・立
教・中央・法政のこと。

2014年度(平成26年度)卒業生の大学・短大進路状況

	合格者	入学者	入学者内訳			
			一般入試	指定校推薦	公募制推薦	AO自己推薦
国公立大学	29	26	23	2	1	0
私立大学	824	268	216	35	6	11
短期大学	12	8	3	2	2	1
専門学校	8	8	4	0	4	0
就職	1	—	—	—	—	—

はなさよ
花 小代

伊勢原市桜台1-23-38 TEL(0463)96-1187

2014年度 主な大学・短大合格者延べ数

大学名	現	卒	大学名	現	卒	大学名	現	卒
国公立大学			杏 林 大	2		東 京 薬 科 大	3	
秋 田 大	1		慶 應 義 塾 大	2		東 京 理 科 大	6	3
群 馬 大	1		工 学 院 大	4	2	東 洋 英 和 学 院 大	4	1
埼 玉 大	1		國 学 院 大	7		東 洋 大	24	4
千 葉 大	2		国際医療福祉大	5		獨 協 大	1	
電 気 通 信 大	2	1	国際基督教大	1		日 本 女 子 大	2	1
横 浜 国 立 大	4		国 士 舘 大	9		日 本 体 育 大	6	
静 岡 大	1		駒 泽 大	3	3	日 本 大	42	7
信 州 大	1		相 模 女 子 大	5		フェリス女学院大	3	
徳 島 大	1		芝 浦 工 業 大	2	2	法 政 大	61	6
首 都 大 学 東 京	6	1	上 智 大	12		明 治 学 院 大	28	
横 浜 市 立 大	5		昭 和 女 子 大	4	1	明 治 大	40	6
神奈川県立保健福祉大	2	1	昭 和 薬 科 大	2		明 星 大	3	4
私 立 大 学			成 蹤 大	4	3	横 浜 薬 科 大	4	
青 山 学 院 大	44	1	成 城 大	7	1	立 教 大	11	2
桜 美 林 大	5		專 修 大	38	1	早 稲 田 大	14	2
大 妻 女 子 大	5		玉 川 大	16		私 立 短 大		
学 習 院 大	6		中 央 大	47	4	鎌 倉 女 子 短 大	1	
神 奈 川 工 科 大	13	1	帝 京 大	17	1	湘 北 短 大	1	
神 奈 川 大	59	2	帝 京 平 成 大	7		東 海 大 学 医 療 技 術 短 大	2	
鎌 倉 女 子 大	3		東 海 大	28	3	川 崎 市 立 看 護 短 大	1	
関 東 学 院 大	16	2	東 京 家 政 学 院 大	8		東 京 農 大 短 大	2	
北 里 大	4	1	東 京 電 機 大	7	1			
			東 京 農 業 大	18	2			

くるまのタイヤ交換・パンク本格内面修理

(有) 細谷タイヤ商会

店長 細谷光治(高32回)

伊勢原市桜台1-17-19
TEL(0463)95-0495

秦野高等学校創立90周年記念

広陵人材バンク 発足

昨年、卒業生の名前や職業等を登録し、在校生のキャリア教育に生かす「広陵人材バンク」が発足しました。

~醸金に ご協力を!~

90周年記念事業醸金

平成28年(2016)に秦野高等学校は創立90周年(草創130周年)を迎えます。式典は平成28年10月29日(土)に秦野市文化会館で行われる予定です。

学校、PTA、同窓会の三

者で準備委員会が開かれ、準備が進んでいます。今後、秋には実行委員会が結成され詳細が決まります。学校行事なども90周年とタイアップし行われる予定です。

- 一口 2,000円(一口以上で、お願ひできれば幸いです。)
- 同封の支払取扱票をご使用ください。
- 来年が創立90周年です。

叙勲

おめでとうございます。
(敬称略)

瑞宝双光章

内藤 正徳(高6回)

(元公立中学校長)
青木 薫(高8回)

(元公立中学校長)
高橋 秀平(昭19~20)
教練

会員(敬称略)

中9石原公義

中18川口 猛

中19綾部義司

中18野地 豊

中10井出一良

中19小早川豊

中16渋谷 寧

中20浅野俊明

中17桶口 豊彦

中21水野謙二

中17山崎則久

中22榎本圭治

中18伊沢 章

中23瀬戸栄司郎



物故者

慎へてお悔やみ申し上げます。

〔旧職員〕(敬称略)

高橋 秀平(昭19~20)
教練

会員(敬称略)

中18川口 猛

中18野地 豊

中10井出一良

中19小早川豊

中16渋谷 寧

中20浅野俊明

中17桶口 豊彦

中21水野謙二

中17山崎則久

中22榎本圭治

中18伊沢 章

中23瀬戸栄司郎

編集委員も広陵27号から現在まで継続している委員は2名(小泉・青木)となつた。
「青春かながわ校歌祭」秦

高はどんな新しさを盛るのだろ

うか。いずれにしても「故

きを温ねて新しきを知る」で

すね。(青木)

高3花輪宏幸
高12川口昌一
併2杉戸正義
高13横溝和夫
高4田中 栄
高19桐山 猛
高6萩原浩通
高27山口 基
高9二宮 勝
高12真壁英明
高92宮 勝
高38永田美奈子

編集後記

高田 万友美(小田原保健
福祉事務所)

波呂

高4田代 稔
高12上野耕平

高19桐山 猛
高13横溝和夫

宇田川	信(白山)
長谷川	正(白山)
長谷川	転任
石川	雅士
石川	田邊 高
村山	慎一(西湘)
村山	溫美(湘南養護)
杉田	誠(伊勢原)
中川	敏晴(津久井)
房江	(弥栄)

秦野高等学校同窓会報委員会

ホームページアドレス
<http://www.koryohai.info/>

発行責任者

畠野公保(高7)

小林 充(高5)

小泉 広澄(高17)

山口知英(高20)

青木利之(高4)

山口雅弘(高14)

能條剛(高17)

山口知英(高17)

山口知英(高17)</p